

3月になりました

2月を駆け抜けました（つい少し前、年末年始だったような気がするんですが・・・）

3・4月（年度末、年度当初）は学校内が一番慌ただしい時期になります。学年末考査、成績会議や進級会議、3年生の卒業、新入生に対する説明会や入学、先生方の転勤や退職・・・また、そこに野球界の動きが加わります。一気に試合モードとなり、週末のほとんどが練習試合、4月初めから春季大会という形になります。

新入部員の練習開始は3月25日以降という決まりがあります。よって25日からは、新たなメンバーが加わっての活動という形になります。

1つ1つ着実にこなしましょう。
（自分に言い聞かせています）

やっぱり降った



今年のオフシーズン、雪は降りませんでした。

そんな報告になると思ったんですが・・・

今年は、3月、シーズンに入ってから雪が降りました（備忘録）。

野球部の活動的には困ったんですが、普段、人工芝の光景を見慣れている私にとっては「雪景色も悪くない・・・」そんな感じが・・・

やや自慢になりますが、人工芝はこういう状態でもすぐに回復します。心配なしです。

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 7 . 3 . 7

発行ナンバー 1 1 6 0 号

今年のセ・リーグ

ここ最近、夜、プロ12球団のキャンプの様子を観る（CS放送）・・・これが私の楽しみです。キャンプ地まで行かずに全球団の様子が観られるなんて・・・自分自身が高校生の頃、こんな環境だったらなあ・・・そんな風に感じています（プロ選手達の練習内容や方法、勉強になります）。

キャンプ地＝暖かい、そんなイメージを持っていますが、今年は違うようです。グラウンドで焚き火をしている様子が見られますし、スタンドで観戦されている方の服装もかなり重装備だからです。

ファンである阪神を中心に観ていますが、今年は厳しいのではないかと・・・そんな風に感じています。前年から続いているチームの課題に向き合っていない・・・そう強く感じます。その課題とはズバリ「3番打者の不在」です。自チーム選手達に打順の役割を話す時、私は3番打者については特に熱く話します。打つことだけでなく守ること、走ること、精神的な面も含めて「チームの中心選手」が入るべき打順、と話します（古くは西武黄金時代の秋山選手、阪神だと優勝した時の金本選手など）。今年の阪神は三振の多い選手をそこにいれてスタートするようですが、これはもっとも危険な戦い方、厳しいと予想します。

私はアンチ巨人ですが、今年は正直、セ・リーグの中では、ずば抜けて強いと思います。私の見方が間違っていなければ、ぶっちぎって優勝すると思います（他5球団はどこが2位でもおかしくない状態かな・・・と）。

私の予想が覆ることに期待したいと思います。